

**一般社団法人粉体工学会**  
**第56回技術討論会[講演ならびに出展募集]**  
**「有機・バイオ系微粒子の生成・計測と分散技術」**

主催：(一社)粉体工学会  
共催：(一社)日本粉体工業技術協会 晶析分科会  
          微粒子ナノテクノロジー分科会  
          バイオ粒子プロセス分科会  
協賛：化学工学会粒子・流体プロセス部会  
          日本エアロゾル学会

日 時： 2022年9月1, 2日 (2日間)

会 場：同志社大学 今出川校地 室町キャンパス 寒梅館

(<https://www.doshisha.ac.jp/information/campus/imadegawa/muromachi.html>)

感染状況によってはオンライン開催

有機物で構成される微粒子は、医薬品、食品、化粧品、繊維、プラスチック、電子材料など幅広い産業において重要な物質系である。近年の粉体加工技術の飛躍的な進展により、ナノ粒子やナノファイバーを含む様々な有機系微粒子が合成され、広く利用されつつある。一方で、炭素、ケイ素やフッ素を骨格に含む有機系化合物は、優れた化学的安定性に加え、機械的加工性や、表面・界面における特異な物理化学特性を有することから、ソフトマテリアルとしても興味深い特徴を有する。また、世界的な感染拡大（パンデミック）をもたらした新型コロナウイルスや、生体内において情報伝達を担う細胞外小胞として注目されているエクソソームなどの生体や生体関連物質を一種の有機系の微粒子（バイオ系微粒子）と考えるならば、有機系微粒子が示す幅広い対象が見えてくる。そして、これらの有機・バイオ系微粒子に関するイノベーションには、以下の例に示すような粉体技術の適用が大きく期待されている。

有機系微粒子の生成技術：晶析、核生成、噴霧乾燥、凝縮、バイオプロセス等によるナノレベルで形態を制御した微粒子の合成・調製とその工業的利用など

有機系・バイオ系微粒子の計測技術：気中・液中ナノ粒子の計測技術、バイオセンシング、先端計測技術を用いた単一微粒子の破壊・非破壊分析など

有機系・バイオ系微粒子の分散技術：微粒子表面の改質・安定化、高濃度スラリー調製、有機・無機ハイブリッド微粒子調製、塗布、コンポジット化など

今回の討論会では、「有機・バイオ系微粒子」を共通のキーワードとして、その生成、計測、分散技術の研究開発に関する研究者・技術者が一堂に会し、異分野間の情報交換を行うとともに活発な議論を展開する場を提供したいと考えている。上記例に限らず、有機・バイオ系微粒子に関する様々な関連技術、例えば、シミュレーション、プロセス解析、ナノ粒子利用等の多くの発表と参加も期待している。

オーガナイザー：白川 善幸（同志社大学）、荻 崇（広島大学）、飯島 志行（横浜国立大学）  
瀬戸 章文（金沢大学）、野村 俊之（大阪府立大学）

## 講演種別

特別講演，依頼講演，一般講演，製品紹介講演を含む機器およびカタログの展示

◎ 本討論会での発表内容は講演要旨集に掲載されます（一般講演 2 ページ）。また，2023 年 6 月発行の粉体工学会誌第 60 巻 6 号を，技術討論会特集号と致します。研究論文，技術資料など，特集号への多数の投稿をお待ちしています。投稿原稿は当学会規定に従い審査されたのち掲載されます。

## 申込締切日

一般講演，特集号投稿，出展（機器およびカタログ展示），広告：2022 年 6 月 3 日（金）  
講演要旨（2 ページ），広告（1 ページ）原稿：2022 年 7 月 22 日（金）  
粉体工学会誌特集号原稿：2022 年 12 月 31 日（土）  
参加募集：7 月中旬予定

## 申込方法

一般講演：WEB サイト <http://www.sptj.jp/event/tech/> よりお申込みください。

講演要旨集の原稿作成に際してはホームページの「執筆要綱」をご覧ください。

粉体工学会誌技術討論会特集号への投稿希望の有無をお知らせください。

出展：会社名，連絡先（住所，部署，担当者名，TEL，FAX，E-mail）を明記のうえ，

下記申込先まで極力 E-mail（FAX，郵送でも可）でお申し込みください。

ホワイトボード（予定）：約 1800（幅）×1800mm（高さ）（ボード部：1800×900mm）

装置・カタログ展示用テーブル（予定）：約 450（奥行き）×1800（幅）×700mm（高さ）

出展料：50,000 円（ホワイトボード 1 台，テーブル 1 台）

広告：会社名，連絡先（住所，部署，担当者名，TEL，FAX，E-mail）を明記のうえ，

下記申込先まで極力 E-mail（FAX，郵送でも可）でお申し込みください。

広告料：30,000 円（講演要旨集内に 1 ページ）出展・広告セット：60,000 円

参加費：先行振込（2022 年 8 月 19 日（金）振込まで）

法人・個人会員：10,000 円，学生会員：5,000 円，非会員：15,000 円

当日支払（2022 年 8 月 20 日（土）以後当日まで）

法人・個人会員：12,000 円，学生会員：6,000 円，非会員：18,000 円

情報交換会：（開催未定）

申込先：一般社団法人粉体工学会

〒600-8176 京都市下京区烏丸通六条上ル北町 181 第 5 キョートビル 7 階

TEL：075-351-2318 FAX：075-352-8530 Email：office@sptj.jp

なお，講演申込および出展申込みが予定数になりましたら締め切らせていただきます。

また，プログラム等の詳細は粉体工学会の WEB サイトにてお知らせします。

お断り：今後の新型コロナウイルス感染の蔓延状況などを考慮し，延期または開催形式等の変更などを行うことがあります。その際は，HP やメールなどでご案内申し上げます。